

宮崎まちづくり活動団体情報

Vol. 19



オクオカ竹資源活用協議会 竹プロジェクト作業

【宮崎まちづくり協議会お助け隊】

令和5年 第7回目作業として竹プロジェクト作業を実施

○宮崎学区放置竹林の整理作業を実施しました

令和5年9月24日（日）に、宮崎学区の放置竹林対策として竹林の伐採作業を実施しました。場所は、宮崎小学校の西隣にある孟宗竹林整備です。竹林の整理作業には、チップーシュレッダーが欠かせません。この度JAあいち三河農協より、岡崎市に当該機械の寄贈があり宮崎学区でも活用できることになりました。真っ赤な車体の新車お披露目の作業には、岡崎市長が視察に訪れることとなり、スタッフ一同気合を入れて作業に取り掛かりました。参加者は、宮崎まちづくり協議会の役員と総代会を中心に声がけをして作業を行いました。安全に配慮しながら太くて重い孟宗竹を伐採していきます。（上段中写真）孟宗竹の根元から4mに切断し上部の枝葉は、チップーシュレッダーに押し込みます。かさ張る枝が次々と粉碎されてトン袋の中に集められます。半日でおよそ5袋の粉碎量になります。これらの竹チップは、土壌改良材として利用したり草抑えの効果も期待できます。また、選別加工を施し家畜の飼料として有効活用することも期待されます。根元は活性炭の原料となり、枝葉はチップ処理することで様々な活用が可能となります。今回岡崎市長は、私たちの活動をねぎらいながら作業状況を視察いただきました。持続可能な環境整備活動となるよう訓示をいただき、一層地域づくりに努力していきたいと思っております。

○作業状況画像（安全な作業を心掛けています）





【宮崎まちづくり協議会】

後期のマイタウンマイロード事業を実施

○県道の草刈り作業がスムーズになりました



マイタウンマイロード事業参加者

令和5年10月29日(日)、今年度2回目となる作業として、千両町と萩町へ向かう県道の草刈り作業を実施しました。宮崎まちづくり協議会の役員と総代会を中心に有志の皆さんと作業を行い無事終了できました。皆様のご協力のおかげで、大変スムーズに実施でき道路周辺が明るくなってきたことをうれしく思います。



今回の作業を実施するにあたり、安全管理を進めるために作業看板を準備することができました。宮崎学区の地域協働推進事業費を活用したものです。安全第一に作業を進めていきたいと考えています。



【宮崎まちづくり協議会】

宮崎学区総代会 (総代会長 竹下正昭さん)

○消防団の非常招集訓練開催



令和5年11月12日(日)宮崎学区において消防団の非常招集訓練が実施されました。火災を想定して現場に集合しポンプを降ろして河川から給水します。現場指揮所が設置され、部長の指示により放水が行われました。消防団員のきびきびとした動作に、頼もしく感じました。地域の安全を支えてくれる大事な役割だと感じました。

【教育環境部会】

歴史文化探訪委員会 (委員長 清水力さん)

○雨山合戦地紹介看板を設置



11月22日(水)午前9時から「雨山合戦跡」の石碑近くに雨山合戦を説明する絵や図入りの看板を設置しました。そこには、雨山合戦当時の時代背景や江戸時代に描かれた「菅沼家譜」(新城市宗堅寺蔵)並びに雨山地内の清水恒雄方にある絵及び略図も表示してあります。委員による検討を加えながら、清水昂喜夫妻の多大なる労によって完成したものです。看板が設置されたことにより多くの方が、「雨山合戦」と地域の理解が深まることを期待しています。

【くらがり活性化部会】

くらがり活性化実行委員会 (委員長 菅沼弘さん)

○くらがり溪谷の知名度アップ

先輩から聞いたエピソードを紹介します。数十年ほど前家族で三重県の長島スパランドに出かけると、「くらがり溪谷からお越しの〇〇様、お子様をお預かりしています…」との園内放送がありました。先輩は「へえー、くらがり溪谷から来ている人が他にもいるんだ」と思ったそうです。もしやと思い家族を確認すると、保育園児の長男がおらず、自分の息子だと気づいたそうです。もし園内放送が「額田町の〇〇」だったら気づくのが遅れたと話していました。「くらがり溪谷の〇〇」といったほうが、より詳細で具体的です。この園児はあっばれでした。先輩も大いに褒めてあげたそうです。一方放送を聞いた来園客は「くらがり溪谷ってどこにあるんだろう、どんなところだろう」と思ったに違いありません。園児は間接的に知名度アップにも貢献してくれました。くらがり溪谷の活性化の一つは知名度のアップにあると思います。この園児に習い、あらゆる機会を通じてくらがり溪谷の宣伝、知名度アップを図っていききたいところです。

【宮崎まちづくり協議会】

宮崎学区ミライづくり委員会 (委員長 梅村順一)

○宮崎学区ミライづくりの基本方針策定されました



令和3年9月、中山間地機活性化計画に基づき宮崎学区の将来を考える取り組みが始まりました。「宮崎学区のミライを考えるワークショップ」が3回開催されました。6回のミライづくり委員会を経て、今回「宮崎学区のまちづくり宣言である基本方針」が策定されました。近日皆さんにまちづくりのビジョンとプランをご報告します。